

秋の叙勲

功績輝いて

— おめでとうございまして —

11月3日に発令された、平成26年秋の叙勲と第23回危険業務従事者叙勲の南越前町の受章者を紹介します。

危険業務従事者叙勲

瑞宝双光章 (消防功勞)

青木 宏之さん (東大道・67歳)



昭和41年に武生市消防士となり南越消防組合司令長も務め、消防士という危険性の高い業務で、社会貢献されました。昭和47年の北陸トンネル列車火災事故では非番にもかかわらず直ちに出勤し、深夜の暗闇と黒煙の中、多数の負傷者を救出されました。

受章の声

身に余る光栄と、深く感謝申し上げます。これらひとえに、皆さまのご指導、ご鞭撻のおかげと、心から御礼申し上げます。これからは、地域活性化のため、微力ながら努力してまいります。ありがとうございました。



瑞宝单光章 (消防功勞)

清水 美征さん (甲楽城・71歳)

昭和47年に河野消防団員となり南越前町消防団長も務め、38年にわたり災害防止と被害軽減、団員育成に尽力されました。昭和59年に旧河野村で発生した旅館火災では延焼防止を図るとともに避難誘導で宿泊客の安全の確保に努められました。

受章の声

このような栄えある章を賜り、誠に光栄に存じます。この章を賜ることができたのも、消防関係者や住民の皆さまのおかげと、感謝致しております。今後ともこれまでの経験を活かし、防火・防災活動に貢献していきたいと思えます。ありがとうございました。

地方教育行政功勞者表彰

(文部科学大臣表彰)



田中 正則さん (糠・61歳)

10月21日、文部科学省講堂で、地方教育行政功勞者表彰(文部科学大臣表彰)を受けられました。田中さんは、平成11年に河野村教育委員に任命されて以来、旧河野村の学校教育の振興発展、社会教育の振興に尽力し、三町村合併後も、地域の教育の向上に積極的に取り組み、教育行政の推進役として貢献されました。

激励会

第62回全日本吹奏楽コンクール

10月26日に名古屋国際会議場で開催された第62回全日本吹奏楽コンクールに、北陸支部地区代表として武生商業高等学校吹奏楽部が出演。同部で活躍する南越前町在住の4人は、10月20日、川野町長らから「コンクールでも自信を持って素晴らしい音を響かせて来てください」と激励を受けました。

【出場選手】 (順不同・敬称略)

谷口穂乃佳(八乙女) 田中 梨沙(稻荷(今庄))
立石 詩歩(中小屋) 北田 真由(東大道)



写真左から、大塚教育長、立石さん、北田さん、川野町長、谷口さん、田中さん